



脇道から本来の道へーサムソン(士師記 13-16 章)

イスラエルにまだ王がいなく、士師と呼ばれる指導者が裁きをしていた時代のこと、サムソンという士師がいました。この人は母の胎にいた時から「ナジル人」として神様に献げられ聖別された人で、髪を切ることや死体に近づくこと等が禁じられていました。

成長したサムソンは、あるペリシテ人の娘との結婚を望みます。ナジル人が異邦人と結婚するとはとんでもないこと。両親は快く思いませんが、彼は自分の望む道を進んで行きます。その道中、一頭の若い獅子がサムソンに向かってきました。怪力を持つ彼は獅子を裂いて殺してしまいます。死体に触れたのです。彼は自分のしたことを秘密にして道を進んで行きました。しかし、しばらくして、「脇道にそれ」て獅子の屍を見に行きました。するとその死骸には蜂蜜があるではないですか。彼は「手で蜜をかき集めて」食べました。またもや死体に触れました。「脇道にそれ」て罪を犯したのです。

さて、結婚の日がきました。サムソンは宴客になぞを出します。「食べる者から食べ物が出た。／強いものから甘いものが出た」、これナーニ？サムソンは自分の罪に関わる秘密をなぞとしたのです。秘密ですから誰にも解けません。ところが、彼は妻から「教えて」と泣きせがまれて答を明かしてしまいます。「蜂蜜と獅子」、それは自分の秘密＝罪を明かすことでした。こうして、「脇道にそれ」たサムソンは本来歩むべき道へと導かれ、救いの先駆者となるのです。

わたしたちも「脇道にそれ」ることがあります。脇道にそれて罪を犯し、秘密を持つわたしたちです。しかし、神さまはそんなわたしたちが本来の道へ戻ることを望み、導いてくださいます。究極の道があります。イエス様が言われました。「わたしは道であり、真理であり、命である」。イエス様が道です。この道こそは救いに至る確かな道、本来の道なのです。

ナグネ
(政治経済学部特任チャプレン 洛雲海)

2025 年度年間聖句

あなたの重荷を主にゆだねよ 主はあなたを支えてくださる。

(詩編 55 編 23 節)

全学礼拝期間について

2025 年度秋学期の全学礼拝は、下記の日程でチャペルにて行っています。毎週火曜日から金曜日、14 時 40 分から 15 時 10 分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期／9 月 30 日(火)～2026 年 1 月 16 日(金) ＊行事により変更あり

※詳しい情報はキリスト教センターホームページをご確認ください。→



聖学院教会の礼拝・祈禱会のご案内

毎週日曜日 10 時 30 分から日本キリスト教団聖学院教会の礼拝が行われています。

毎週木曜日 18 時 40 分から緑聖ホールC室にて祈禱会を行っています。

どなたでも自由にご参加ください。

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず
悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



チャペルでの全学礼拝時には以下について ご協力をお願いいたします

- * 携帯電話はマナーモードに設定して、しまってください。
- * 礼拝中の私語はやめましょう。
- * チャペル内にはお手洗いがありませんので、チャペルに入る前にエルピス館のお手洗いをご利用ください。

◆ 怪しい勧誘に注意 !! ◆

正体を隠して、学生を狙うカルト集団や
悪徳商法の勧誘が広がっています。
学生の皆さんは十分気を付けてください。

11月25日(火)

奨励 塚本 良樹
 (キリスト者学生会(KGK)副総主事、本学講師)
 司会 菊地 順
 奏楽 倉橋 基
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 312番 1、2節
 聖書 エレミヤ書
 29章 11節 (旧約P.1230)
 祈禱
 奨励 「最悪な状況に置かれたときに
 思い出して欲しいこと」
 祈禱
 讃美歌 312番 3節
 主の祈り
 後奏

11月26日(水)

奨励 内藤 みち
 (政治経済学科特任講師)
 司会 木村 太郎
 奏楽 山田 志帆
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 聖歌 232番 1、2節
 聖書 フィリピの信徒への手紙
 2章 12~16節前半
 (新約P.363)
 祈禱
 奨励 「星のようにこの世に輝く」
 祈禱
 讃美歌 聖歌 232番 3節
 主の祈り
 後奏

11月27日(木)

— 学生の証し —
 証し 後藤 未希
 (子ども教育学科 3年)
 司会 柳田 洋夫
 奏楽 相川 徳孝
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 312番 1、2節
 聖書 エレミヤ書
 33章 3節 (旧約P.1240)
 祈禱
 奨励 「こたえてくださる神様」
 祈禱
 讃美歌 312番 3節
 主の祈り
 後奏

11月28日(金)

奨励 田中 かおる
 (日本キリスト教団安行教会牧師)
 司会 柳田 洋夫
 奏楽 清水 貴子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 二編 188番 1、2節
 聖書 マルコによる福音書
 10章 43~45節
 (新約P.83)
 祈禱
 奨励 「何のために命を使うのか」
 祈禱
 讃美歌 二編 188番 3節
 主の祈り
 後奏

12月2日(火)

奨励 寺島 大祐
 (学長室事務課)
 司会 菊地 順
 奏楽 村上 野花
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 312番 1、2節
 聖書 ヨハネによる福音書
 16章 29~33節
 (新約P.201)
 祈禱
 奨励 「しかし、勇気を出しなさい」
 祈禱
 讃美歌 312番 3節
 主の祈り
 後奏

12月3日(水)

司会・奨励 木村 太郎
 (心理福祉学部チャプレン)
 奏楽 山田 志帆
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 79番 1、2節
 聖書 ルカによる福音書
 1章 26~38節
 (新約P.100)
 祈禱
 奨励 「神の恵み」
 祈禱
 讃美歌 79番 3節
 主の祈り
 後奏

12月4日(木)

司会・奨励 柳田 洋夫
 (人文学部チャプレン)
 奏楽 ングワー路津子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 66番 1、2節
 聖書 ルカによる福音書
 3章 3~6節 (新約P.105)
 祈禱
 奨励 「主の道をまっすぐにせよ」
 祈禱
 讃美歌 66番 3、4節
 主の祈り
 後奏

12月5日(金)

奨励 篠田 真紀子
 (日本キリスト教団浅草教会牧師)
 司会 柳田 洋夫
 奏楽 清水 貴子
 ◆ ◆ ◆
 前奏
 讃美歌 98番 1、2節
 聖書 ルカによる福音書
 1章 26~38節
 (新約P.100)
 祈禱
 奨励 「転機としてのクリスマス」
 祈禱
 讃美歌 98番 3節
 主の祈り
 後奏